

春闘って何？

今の賃金で満足ですか？

春闘という言葉をよく耳にすると思います。これはいったい何なのでしょう？言葉の通り「春の闘い」のことです。年に一度この時期に労働組合と経営者（会社）が賃金UPや労働条件等の交渉を行います。言うまでもなく労働組合にとっての最も重要な闘いであることは間違いありません。

労働組合は、働く者の団結の力を基礎に、資本・経営側と交渉を行い、賃金や雇用をはじめとした労働条件の改善・向上を目指すことを目的としています。

考えてみて下さい。もし皆さんが経営者の立場であれば、どうしますか？少しでも賃金を減らして会社の財源を増やしたいと考えるのではないのでしょうか？

しかし、私たちは労働者です。労働者が団結して声を上げていくことでしか賃金UPは実現できません。

自分たちの生活のために、みんなで声を上げましょう。

「要求」で「団結」して闘いましょう！

昨年のJR九州の労使交渉結果を覚えていますか？ベースアップ300円、みなさんはこれに満足でしょうか？

会社は経営が厳しい、業績が悪いなど様々な理由を出しています。果たして本当にそうでしょうか？

JR九州はここ数年、最高益を出し続けています。それにもかかわらず、私たちの得る賃金はほとんど変わりません。会社の利益は一体どこに行っているのでしょうか？

東京や沖縄のホテルの開業・六本松の九大跡地の開発を始めとした不動産事業や関連事業・豪華な観光列車に莫大な費用をつぎ込んでいます。私たち社員の賃金を上げる原資は十分にあるはずですよ。

もっと労働組合が労働者の切実な声を聞き、闘うことが必要なのです。

今年こそ大幅な賃金UPを勝ち取しましょう！！



賃金が上がったら、
〇〇を買おう！！



若いカ

第43号

2016年 3月1日

発責 国労九州本部

博多区博多駅東3丁目9番3号

ニッコーハイツ1003号

JR 092-2075

NTT092-483-1515